

2025 大阪・関西万博

白と黒の伝統

— 書と囲碁の世界 —

The Legend of Black & White

世界に
書道の魅力を

[会期] 2025年 6月6日(金) → 8日(日)

午前10時～午後7時（最終日は午後4時まで）

[会場] 大阪・夢洲 EXPOメッセ「WASSE」(ワッセ)

[問い合わせ] expo-sho@mainichi.co.jp

[主催] 毎日新聞社 [協力] 毎日書道会 日本棋院 関西棋院

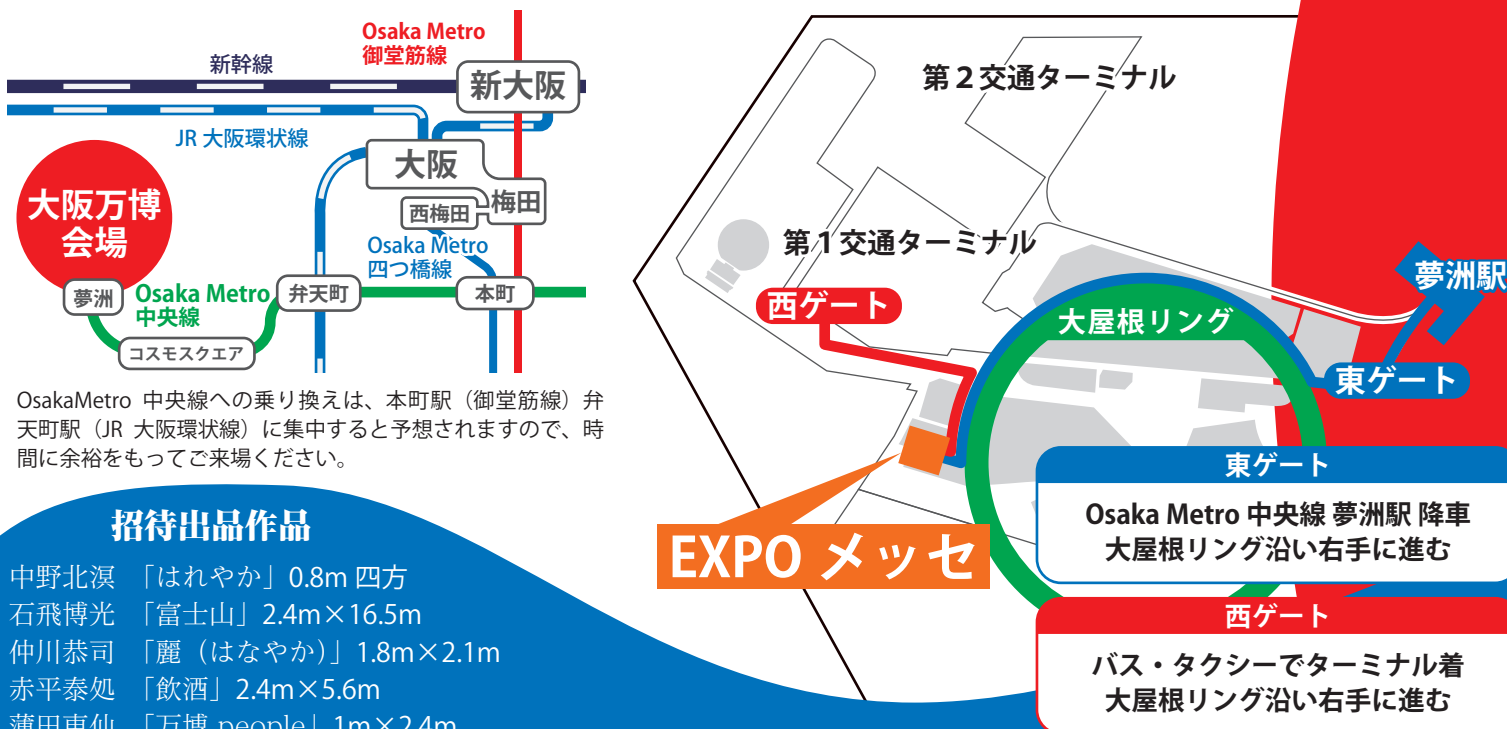


その一歩が、未来を動かす。
That one step will shift the future.

大阪・関西万博「イベント」に参加しています In Partnership with Events at Expo 2025

会場までのアクセス方法・EXPOメッセへの経路

新幹線・電車でお越しの方は Osaka Metro 中央線「夢洲駅」にて降車し**東ゲート**からご入場ください。
シャトルバス・タクシーなどでお越しの方は会場のターミナル到着後**西ゲート**からご入場ください。
詳しいアクセス方法などは「大阪・関西万博公式 Web サイト アクセス」をご覧ください。
「EXPO メッセ」までの経路は下記図をご参考ください。



OsakaMetro 中央線への乗り換えは、本町駅（御堂筋線）弁天町駅（JR 大阪環状線）に集中すると予想されますので、時間に余裕をもってご来場ください。

招待出品作品

- 中野北溟 「はれやか」 0.8m 四方
- 石飛博光 「富士山」 2.4m×16.5m
- 仲川恭司 「麗（はなやか）」 1.8m×2.1m
- 赤平泰処 「飲酒」 2.4m×5.6m
- 薄田東仙 「万博 people」 1m×2.4m
- 遠藤疆 「丁男（ていだん）」 1.5m 四方
- 下谷洋子 「橘」 0.5m×3.8m
- 中原志軒 「希」 1.8m 四方
- 永守蒼穹 「海くれて」 1.5m 四方
- 北野攝山 「シラー詩 ベートーベン作曲交響曲第九番 歓喜に寄せて」 1.5m×6m

本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）の共通目的基金の助成を受け実施されています。

共通目的事業・助成事業



書の魅力

日本を代表する書家が発信

白と黒のはざまに無限の階調を持つ墨色。文字を素材にした芸術である書は、日本で独自の発展を遂げました。先人たちが築き上げてきた漢字・かな・篆刻に加えて、戦後には近代詩文書・大字書・刻字・前衛書という新しい表現の形が大きく花開きました。多彩な表現の形を持つ現代日本の書を代表する書家の作品展示を中心に、席上揮毫や高校生によるパフォーマンス、ワークショップなどの体験を通じて、来場者の皆様には書の深遠な世界とその魅力を存分に味わっていただきます。

エントランスエリア

漢字・かな・近代詩文書・大字書・篆刻・刻字・前衛書——現代日本の書の各ジャンルを代表する招待作家の大作による共演で、多彩で豊かな書の世界に誘う

展示エリア

匠の技をみせるベテランから気鋭の書家まで、多様なスタイルを持つ作品を一堂に展示し、現代書の魅力を圧倒的な迫力で体感する

実演エリア

現代日本の書を代表する書家による席上揮毫、創作風景の映像などを通じて、書作品の制作過程を紹介。高校生によるダイナミックなパフォーマンスも披露する

体験エリア

海外からの来場者をはじめ、誰もが筆遣いを体験できるワークショップや書道具の販売により、多くの人が書の世界へ足を踏み入れることができる

実演スケジュール

※敬称略

6月6日(金)

12:00

オープニング席上揮毫

石飛博光 (毎日書道会常任顧問)

下谷洋子 (毎日書道会理事)

13:30

席上揮毫

中西浩暘 (毎日書道会評議員)

小林琴水 (毎日書道会評議員)

神田浩山 (毎日書道会評議員)

7日(土)

15:00

高校生書道パフォーマンス

滋賀県立伊吹高等学校

京都府立洛西高等学校

8日(日)

11:00

高校生書道パフォーマンス

上宮高等学校 (大阪)

兵庫県立芦屋高等学校

13:00

席上揮毫

小竹石雲 (毎日書道会理事)

北野攝山 (毎日書道会監事)

藤野北辰 (毎日書道会参事)